変革への挑戦

ITツールを導入する先行企業のケース・スタディ

**経営課題を解決する方法の1つにシステムのIT(情報技術)化があります。
しかし、導入による効果はあるのか、どのように取り組んでいるのかなど疑問もあるはず。
そこで、実際にIT化に取り組んだ会員企業の実例をご紹介します。**

◆

(株)岩槻タクシー

迅速確実な配車サービスと業務効率化のためにデジタルシステムを積極導入

(株)岩槻タクシー(代表取締役 吉田清貴氏)は、地域の交通利便性向上のため、昭和28年3月に設立されました。「地域の皆様に親しまれるサービス」と「輸送の安全」をモットーとして、全社一丸となって取り組んでいます。

》迅速対応できる体制が課題

かつて同社では、アナログ無線で各タクシーに迎車指示を行っていましたが、電波状況によって、伝達情報が途切れるなどの問題が生じていました。加えて、タクシーの待機状況や配車状況などが見える化できておらず、より迅速・確実な対応への必要性が高まっていました。

》IP配車で待ち時間を大幅に削減

課題解決に向けて「IP無線タクシー配車システム」を平成28年に導入しました。受信範囲に影響されることなく、お客様に一番近いタクシーを瞬時に判断しての迎車指示や配車管理が可能となり、受付から配車まで人員2名で5〜6分程度かかっていた状況が、人員1人で2分程度に改善。作業時間ならびに従事人員の削減を図ることに成功しました。また各タクシーには目的地設定が自動でナビに投影されることで、経験値がなくても迅速な迎車を行うことが可能となりました。

Introduced IT tools

- ◆ IP無線タクシー配車システム
- ◆ タクシー総合管理システム(タクコン)
- ◆ タクシー配車アプリ「GO」

DATA

住 所 ▶さいたま市岩槻区加倉1-1-14
営業所:岩槻・大宮・春日部・越谷・川口・東京
TEL ▶048-756-8000
HP ▶https://www.iwatuki-taxi.jp/
事業内容▶一般乗用旅客運送事業

デジタル化の効果を実感した同社では、続いて日報処理・給与計算・事故情報共有などのタクシー総合管理システム「タクコン」を導入し、運行管理業務のさらなる効率化を進めました。

》利便性向上と感染症予防を同時に

令和2年にはタクシー配車アプリ「GO」を導入しました。

本システムの導入により、アプリを活用した配車依頼手続きの簡素化と、運賃の電子決済が可能となり、利便性向上とコロナ禍での非接触対応を同時に解決することができました。

》さらなる顧客サービス向上を目指して

現在さいたま市などでは、岩槻区内の交通空白地区等を対象に、AIを活用したデマンド型乗合交通「チョイソコ さいたま いわつき号」の運行(実証実験)が進められています。同社も本事業に運行事業者として参画し、6月1日より運行を開始しました。

AIなどのデジタル技術は日々進化を続けています。今後もデジタル技術を活用しながら、お客様に愛されるサービスを模索し、事業の持続的発展に向けた取り組みを進めていきます。

迅速な手配が可能になった配車コールセンター

デマンド型乗合交通「チョイソコ さいたま いわつき号」